

フェスタサマーミュージザ KAWASAKI 2025

猛暑を吹き飛ばす連日の熱演！約2万5千人が来場

17日間・全18公演 | 7/26(土)～8/11(月・祝) ミューザ川崎シンフォニーホール



左)7/26、開幕を告げるファンファーレ、ノット×東京交響楽団 ©池上直哉 | 右)8/11 フィナーレ:最後は山本直純の「好きです かわさき 愛の街」で締め ©平館平

ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市幸区)と川崎市が2005年より毎夏に開催しているクラシック音楽祭「フェスタサマーミュージザ KAWASAKI」は、8/11(月・祝)の東京交響楽団フィナーレコンサートをもって盛況のうちに閉幕しました。

2025年のサマーミュージザは、17日間18公演で延べ約2万5千人が来場(スタートアップ!コンサート、ファンファーレ含む)しました。チケットの総販売枚数は23,879枚(公演平均1,413枚、過去最高を記録した昨年並)、完売公演は計4公演[*]となりました。また開幕を告げるオープニング・ファンファーレのライブ配信はアーカイブも含め2,767回の再生回数(8/12、10:00時点)を記録しました。

[*完売公演:7/26 東京交響楽団オープニングコンサート、7/27 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、8/4NHK交響楽団、8/9 日本フィルハーモニー交響楽団]

2025 ハイライト:猛暑を吹き飛ばす連日の熱演に歓声！

7/26(土)開幕公演では音楽監督最終シーズンのジョナサン・ノットと東京交響楽団がワーグナー『言葉のない指環』などを演奏、重厚壮麗なワーグナーサウンドに長い歓呼が送られました。マーラー『巨人』(2019クレービック校訂版・日本初演)で作品に新たな光を当てた高関健×東京シティ・フィル(7/27)、約85分にも及んだ上岡敏之×新日本フィルの独創的なブルックナー7番(8/2)、沼尻竜典×神奈川フィル渾身の『トゥランガリーラ交響曲』(8/8)など重量級のプログラムは耳の肥えた聴衆を唸らせ、ニールセン『不滅』などを演奏した原田慶太楼×東京交響楽団のフィナーレコンサート(8/11)は満場の喝采に包まれました。

また2025年は新時代を担う気鋭の指揮者が続々登場。ドイツの歌劇場で重責を担う小林資典が“ウィーンの粋”を存分に発揮した読売日本交響楽団(7/31)をはじめ、2018年サマーミュージザで鮮烈な首都圏デビューを果たした熊倉優と東京都交響楽団(7/30)、松本宗利音×NHK交響楽団(8/4)の顔合わせも注目を集めました。

首都圏外からは、若き首席指揮者太田弦とともに九州交響楽団が初登場(8/7)、ショスタコーヴィチ5番などで会場を圧倒し、盛大な拍手を浴びました。

このほか家族で楽しむサマーミュージザ企画として恒例の小川典子による「イツ・ア・ピアノワールド」(8/3)や、新企画の4歳から楽しめるオーケストラ公演(8/9、パシフィックフィル)は夏休みの家族連れで賑わい、無料配布した「自由研究応援キット」も好評を博しました。またサマーナイト・ジャズ(8/10)ではホールアドバイザー宮本貴奈がクリス・ハートや馬場智章などジャンルを超えた豪華ゲストとともに熱いステージを展開、夏の夜を華やかに彩りました。



写真上から)7/26 ジョナサン・ノット、別れを惜しむかのような長い歓呼に応えた©池上直哉 | 7/31 初登場の小林資典はオペラ指揮者の面目躍如 ©池上直哉 | 8/7 太田弦×九州交響楽団、博多ラプソディ他で聴衆を魅了©平館平

フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2025 および関連イベント入場者数

1) フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2025 音楽公演 総入場者数

	2025年	2024年
期間	7月26日～8月11日	7月27日～8月12日
公演数	18公演	19公演
入場者数	25,436人(平均1,413人)	26,904人(平均1,416人)



写真左から) 8/3 子どもたちの質問に笑顔で答える小川典子◎増田雄介 | 8/8 大曲「トゥランガリーラ交響曲」で止まない拍手に応える原田節、沼尻竜典、北村朋幹 ©池上直哉 | 8/10 豪華ゲストが集ったサマーナイト・ジャズ、馬場智章、クリス・ハート、宮本貴奈、福原みほ、川口千里、小川晋平◎平館平

2) スタートアップ！コンサート (旧称：若手演奏家支援事業ミニコンサート)

	2025年	2024年
期間	7月23日～7月25日	7月24日～7月26日
公演日数	3公演	3公演
会場	歓喜の広場	歓喜の広場
入場者数	360人(平均120人)	339人(平均113人)



7/23(水)スタートアップ！コンサートの様子

- ・7/23 (水) 歌のアラカルト (声楽アンサンブル)
- ・7/24 (木) ピアノ・トリオ (ヴァイオリン・チェロ・ピアノ)
- ・7/25 (金) Duo Flower (クラリネット・デュオ)

「フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2025」開催概要

- 【会 期】2025年7月26日(土)～8月11日(月・祝)
【会 場】ミュージア川崎シンフォニーホール、昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ
【公演数】全18公演
【主 催】川崎市、ミュージア川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)
【共 催】昭和音楽大学(8/3、8/9)
【後 援】川崎市教育委員会、公益社団法人 日本オーケストラ連盟、J-WAVE、TBS ラジオ、
NPO 法人しんゆり・芸術のまちづくり(8/3、8/9)
【助 成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

《プレスリリース》

フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2025 閉幕 猛暑を吹き飛ばす連日の熱演！約2万5千人が来場！

《資料》

[ほぼ日刊サマーミュージア 2025_No.16](#) 「『不滅』の響きで堂々完結！号」

《フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2025 各公演写真・プレス用ダウンロード》

<https://link.directcloud.jp/oVwSYKY6gz> (パスワード: FSMK2025)

【写真提供依頼・プレス関係お問合せ】

ミュージア川崎シンフォニーホール 広報営業課

Tel. 044-520-0100 Email press@kawasaki-sym-hall.jp